～宮大生のための海外渡航～

台湾夏期英語／中国語・台湾文化研修報告

工学部　電気システム工学科　3年　（坂口　祐哉）

〇派遣：開南大学

〇派遣期間：　29 年　8月　16日　～　29年　8月　30日

〇渡航時の学年：　3年次

〇渡日前の手続について

・参加に至った経緯について：

夏休みの期間でできる留学の中で一番おもしろそうだと思ったから。
他の留学と比べて費用があまりかからないから。

・渡航に関する手続について：

パスポート、航空券、海外保険など

・査証取得：

なし

★体験記：

今回の渡航費用や生活費を含み全部で 15 万円ほどかかりました。（食費などを押さえればもっと少なくすることも可能です。）他の留学に比べて非常に安いのではないかと思います。寮は Wi-Fi やクーラーなどがあり設備は整っているほうだと思います。しかし、シャンプーや寝袋などはないため自分で買っていったほうがいいと思います。（ショッピングモールなどにも行きますが初日はいかないため持って行ったほうがいいです。）授業は中国語と英語の二つのコースに分かれていて、今回は英語のコースにしました。授業は英語だけで行われるので、英語が嫌いな人はつらいかもしれないです。チューターの人たちはみんないい人たちで、企画も自由時間もとても充実していました。二週間が本当に短く感じました。留学していない人たちにもぜひ体験してもらいたいです。

〇生活費：

航空券 30000 円(往復)と海外旅行保険 13,560 円（17 日間）の計43，560円で、寮費 は免除されていたのでかかっていません。福岡発だったので往復のバス代とホテル代で約 15,000 円かかりました。台湾で使ったお金は全部で 100000 円（研修費用も含む）ほど使いました。

〇大学のサポート状況：

チューターの人たちは全員日本語を話すことができるため、何も困ることはないと思います。
そして、留学生が楽しめるようにしっかり考えてくれるので毎日が本当に充実していました。

〇授業の様子：

授業の内容は、台湾や日本の違いについて話したり、ゲームをしたりしました。
授業の成果発表会では、洋楽の中から一曲決めて、歌ったり踊ったりするというものでした。

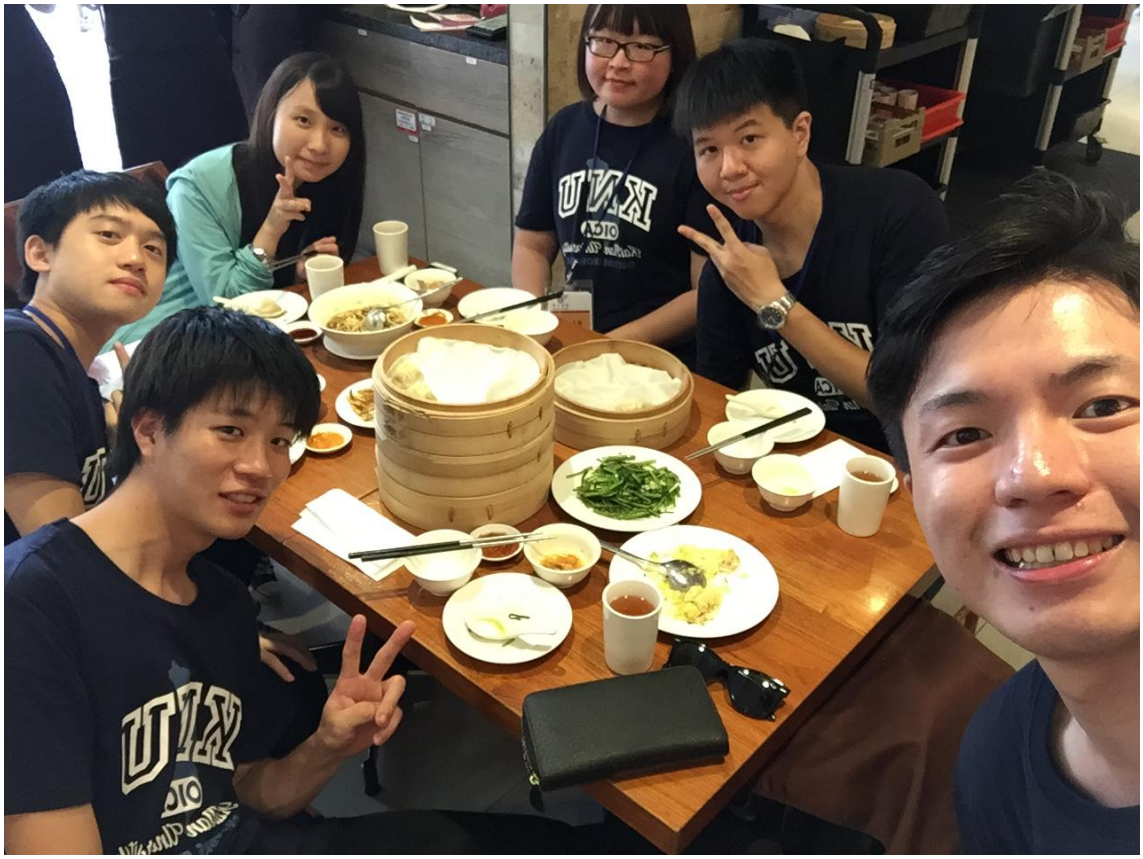
〇他の留学生たちの様子:
他大からも多く乗り留学生が来ていて、みんなとても話しやすく本当にいい人達でした。

〇現地学生との交流:
チューターの人たちは本当にいい人たちでみんなと仲良くなることができました。
毎日、留学生が楽しめるように考えてくれるので忙しいはずですが、留学生に何かあるとすぐに対応してくれました。

〇街の様子:
タクシーは本当に安く、移動には困らないと思います。
最初はにおいがきつかったのですが、途中から慣れていきました。
大学周辺はあまり発達していないイメージですがコンビニや飲食店もあるので困ったことは特になかったです。

〇今後、海外渡航を希望する宮大生のみなさんへ
迷ったら行ったほうがいいと思います。
二週間で言語をマスターするのは難しいですが、勉強をするきっかけづくりになると思います。
日本にいるだけでは絶対にできない体験なので、お金に余裕がある人はぜひ！

～宮大生のための海外渡航～



～宮大生のための海外渡航～